

広報 つきがた

No. 100

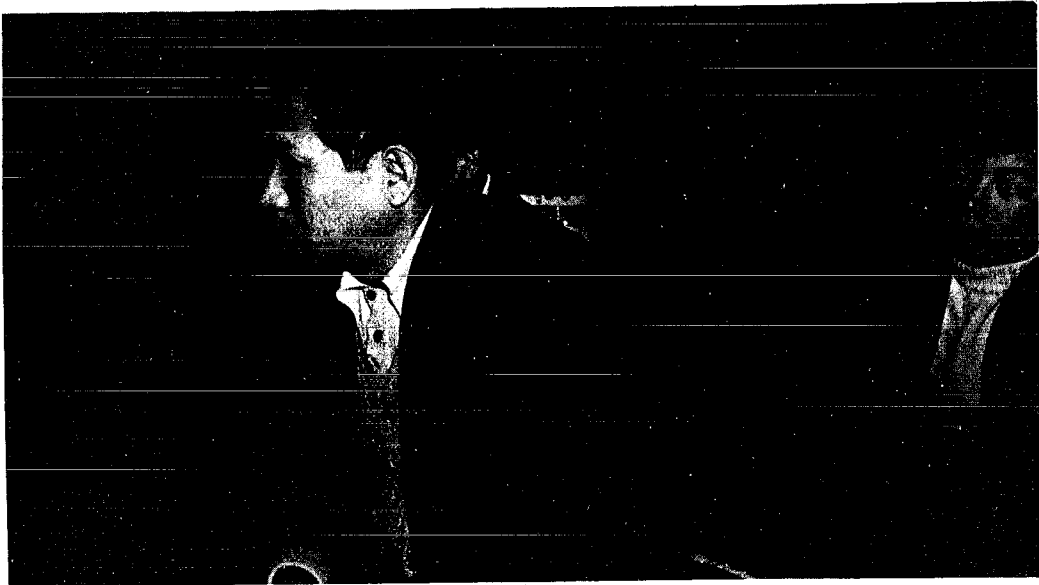
昭和53年3月10日発行

発行/新潟県月潟村役場

毎月10日発行 1部10円

(昭和52年7月22日第三種郵便物認可)

人口動態	2月28日現在		2月中の移動	
	世帯数 797	人口総数 3,871	出生 7	転入 4
	(男 1,887	女 1,984)	死亡 3	転出 4



伝統を育む

月潟村鎌組合が総会

去る二月十九日、月潟村鎌組合の定期総会と研修会が開催されました。

木村の鎌産業は、文化年間に始まったと言われ、古くからの伝統を持ち、現在三十一の工場があります。

この鎌製造業も、農業の機械化と近代化の波に押され、従業員の数も減少しましたが、それでも鋭

い切れあじは他産地の比ではなく全国に広い消費地を持っています。しかし、最近の長期化している不況のなかで、鎌産業の経営も非常にむづかしい時期にさしかかっており、総会、研修会を通じて、会員の顔は真剣そのもの。その目は、伝統を守り、育む熱意に燃えているようでした。

4月は

身体障害者福祉強調運動

わが国には、およそ百五十万人以上の身体障害者がいると推定されています。

このうち、十八才以上の人は約九三兆にあたる百四十万人以上いるとみられています。

このような人たちが、安心して生活できるように、国を始め、地方自治体が福祉の充実をはかっていかなければならないことは当然ですが、障害者の福祉を本人や家族だけの問題にするのではなく、私たち一人ひとりが、地域社会やみんなの問題として理解し、協力することが必要です。

体の不自由な人が、その障害を克服し、りっぱに社会で活やくすることは、本人や家族の人の喜びはむろんのこと、社会全体も明るくなるものです。

このように、体の不自由な人たちの福祉について、国民の理解と協力をえるために、ことしも四月一日から三十日までの一ヶ月間、「身体障害者福祉強調運動」が実施されます。

